



わらべ歌の奥深さ

園長 田中 裕

令和3年7月1日

社会福祉法人藤花学園 北野保育園

日本の文化といえるわらべ歌は数百種類あるといわれます。1,000年以上歌い継がれているわらべ歌は、子育ての中で大切な役割を担ってきました。

わらべ歌と普通の歌の違いは何でしょうか。それは「子どもの遊び」が歌と一緒にいることです。「花いちもんめ」「おちゃらかほい」は複数で協力しなければできない動作があります。「あんたがたどこさ」は鞠（まり）つきしながら足の下をくぐらせる動作で歌います。子守歌でもある「ねんねんころりよ」は赤ちゃんを抱いてゆっくり揺らす動作があります。

わらべ歌には次のような役割があります。

1. 親子のスキンシップの機会

「ねんねんころりよ」や、くぐり遊びの「なべなべそこぬけ」のように触れ合いながら歌う。

2. 歌いながら言葉や数を教える

数え歌の「いちご にんじん さんしょ しいたけ」など楽しく遊びながら子どもが言葉や数え方を覚えられます。

3. 運動能力やリズム感覚を高める

リズムを取りながら歩行を助ける「あんよはじょうず」や、手遊びの「アルプス一万尺」「おちゃらか」など

4. 遊びや集団行動の決まりを身につける

「だるまさんがころんだ」や、2組に分かれて歌問答をする「はないちもんめ」など

5. 季節行事や日本の自然観を教える

「たこたこあがれ」「ほたるこい」など

その他、約束するときの「ゆびきりげんまん」や何かを選ぶ時の「天の神様の言うとおりに」など、昔から日常生活にも自然に溶け込んでいました。わらべ歌は子どもの成長を促すとともに文化を次世代に継承する力を秘めています。保育園でも歌っていますが、人々の心の中に溶け込む音楽としてこれからも大切にしたいですね。

7月5日(月)	身体測定	5歳児
6日(火)	体育指導	3~5歳児
	誕生会	
	身体測定	4歳児
7日(水)	七夕の集い	
8日(木)	避難訓練	
13日(火)	体育指導	3~5歳児
	身体測定	3歳児
14日(水)	身体測定	本園1、2歳児
15日(木)	身体測定	分園0~2歳児
	0歳児健診	
16日(金)	JACOT指導	4、5歳児
17日(土)	布団乾燥	
20日(火)	体育指導	3~5歳児
27日(火)	体育指導	3~5歳児



幼児クラスの栽培活動
2階ベランダで育てています。

(ナス・トマト・パプリカ・ジャガイモ)



ジャガイモの花が咲きました。